

輸血用血液製剤の包装袋の形態変更のお知らせ

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より日本赤十字社の血液事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本赤十字社では、輸血用血液製剤の製造工程の自動化を進めており、平成26年10月に包装工程の自動化に対応した包装袋を追加いたしました。

このたび、自動化に対応した一部の包装袋を改良し、開封が容易なシール付形態に変更することといたしますので、次のとおりご案内申し上げます。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

1. 対象製剤と包装袋の形態

[裏面に包装袋の写真及び開封方法を掲載いたしました。]

対象製剤		既存形態	変更後形態
(照射)赤血球液-LR「日赤」 新鮮凍結血漿-LR「日赤」120 新鮮凍結血漿-LR「日赤」240	材質	ポリプロピレン (ラミネート処理済)	変更なし
	サイズ*	縦260mm × 横180mm	変更なし
	形態	チャック付袋 (穴なし・切り口付)	チャック付袋 (穴なし・ シール付)
新鮮凍結血漿-LR「日赤」480	材質	ポリプロピレン (ラミネート処理済)	変更なし
	サイズ*	縦345mm × 横215mm	変更なし
	形態	チャック付袋 (穴なし・切り口付)	チャック付袋 (穴なし・ シール付)

*縦のサイズは、チャック下の寸法となります。

2. 供給開始時期

平成28年10月より、変更後の包装袋を用いた対象製剤の供給を順次開始いたします。

なお、当面の間は、従来お届けしていた包装袋と混在して供給いたします。

3. お問い合わせ

最寄りの赤十字血液センター医薬情報担当者へお願いいたします。

包装袋の形態と開封方法



変更部分
(開口部)

既存品

(切り口付包装袋)



切り口から線に沿って開口部を切り取り、チャック部を開口します。

変更後

(シール付包装袋)



シール部を左右に開いた後、チャック部を開口します。

改良点

- ➡ 切り取り破片が生じません。
- ➡ 包装袋上端の長さに余裕があり、容易に開封できます。